

澁野辺総合病院

地域連携NEWS

メディカルサポートセンター
地域医療連携課

質・安全対策室のご紹介

主任 森岡 久美子

【質・安全対策室】

当室は平成18年7月に医療安全管理室として発足、平成23年6月には感染管理専任看護師を加え、平成24年度より「質・安全対策室」に改名、病院長直属組織として位置づけられ、病院の質向上に向けてセーフティーマネジメントをトータルに担う役割を發揮しています。

平成23年に感染管理認定看護師の免許を取得し、この感染対策活動を始めて11年目となります。活動内容の一部をお話させていただきます。



【主な仕事内容】

感染関連委員会の運営、感染症発生状況の把握とアウトブレイク未然防止対応、新型コロナウイルス対策、感染に関する教育啓発活動の実施、感染対策に関する研修会の実施、各部署の感染対策相談、院内感染対策マニュアル管理・改訂、手術部位・手指衛生剤サーベイランス、環境/抗菌薬ラウンド

【抗菌薬ラウンド】

抗菌薬が適正に使用され、耐性菌出現を抑制し、適切な治療を支援するために毎週金曜日に外部の感染症専門医と薬剤師と抗菌薬ラウンドを実施しています。抗菌薬治療が長期にわたっている患者さんの抗菌薬が適切に使用されているのかを確認し、抗菌薬の選択、投与量について検討し、ラウンド内容を電子カルテに記載し、適正使用を推奨しています。主治医からの難治症例等のコンサルテーション（相談）の実施もしています。

【当院の新型コロナ感染対応】

患者さんにはマスクの着用をお願いし、職員はサージカルマスクと眼の保護具を着用して対応しています。職員が感染源とならないように、風邪症状のある職員は早期に外来受診を促しています。万が一、職員の感染が判明した場合には、濃厚接触者の就業停止や環境消毒などを行い、安心・安全な医療の提供に努めています。

当院の外来では発熱や呼吸器症状のある患者さんが受診できるように、発熱外来にてPCR検査を実施しています。

